

環境や農地・農業用水等の資源を適切に保全管理する施策 体系の構築に向けた調査・検討

環境や農地・農業用水等を保全する政策の確立に向けた調査・検討を実施。

1, 240 (0) 百万円

1 ポイント

農村の構造変化や農業構造改革の進展に対応し、農地・農業用水等の資源を、地域を基本としつつ適切に保全管理する施策体系を構築するため、資源保全の実態把握、保全手法の検討、保全活動の実践・検証等を実施。

また、農業生産活動に伴う環境負荷を大幅に低減した取組の促進に資するため、取組の効果に関する評価・検証手法等に係る調査を実施。

2 事業の概要

(1) 資源保全実験事業（公共）

1, 000 (0) 百万円

農地・農業用水等の資源や農村環境を保全する施策の導入に向け、基礎調査を実施するとともに、一定の地域ごとに資源や農村環境を適切に保全する体制を実験的に整備し、資源保全活動を実践することにより、施策の実効性や現地適合性を検証。

(2) 資源保全手法検討調査（公共）

210 (0) 百万円

資源や農村環境の保全に係る地域の多様な実態を分析し、保全管理活動において取り組むべき内容等を示す活動指針や地域の実情に柔軟に対応しうる効率的・効果的な資源保全手法等を検討。

(3) 新たな農業生産環境施策確立調査

30 (0) 百万円

環境保全への取組が強く要請されている地域において、農業生産活動に伴う環境への負荷を大幅に低減させるモデル的な取組に対する支援の具体化を図るため、その取組に関する負荷低減効果の評価手法等に必要な調査を実施。

3 事業実施主体

(1) 都道府県、(2) 農村振興局、地方農政局等、(3) 民間調査機関

4 補助率

(1) 定額、(2) 10/10、(3) 委託

[担当窓口課：農村振興局農村整備課(03-3501-9979(直))
生産局農産振興課(03-3593-6495(直))]

環境や農地・農業用水等の資源を適切に保全管理する施策体系の構築に向けた調査・検討

農村の環境と資源の現状と課題

農地・農業用水等の資源の蓄積

- 農地・農業用水等の資源は、社会共通資本
- これまで、相当量の農地や水利施設等が整備

農村の構造

- 過疎化等の進展に伴う集落機能の低下
- 多面的機能の便益と、保全管理の負担の不整合の拡大

環境・多面的機能

- 自然環境や景観の保全・形成等をめぐる国民の要請の高まり

農業生産に伴う環境負荷

- 農業生産活動に伴って様々な環境負荷が発生
- 地域によっては農業生産が地下水等の汚濁の一因
- 環境負荷低減に配慮した農業生産が広く一般化しているとはいえない状況

施策体系の構築 (基本的な考え方)

資源の適切な保全管理

- 既存施設の更新や保全管理に重点
- 地域の多様な取組を基本（多様な主体の参画、環境保全への要請に対応）
- 国、地方、農業者等の適切な役割分担

環境保全の重視

- 国民の農業への信頼感の確保
- 我が国農業の持続的な発展
- 多面的機能の十分な発揮

施策導入に向けたH17年度の取り組み

資源保全実験事業 (新規)

- ・体制整備に必要な調査の実施
- ・資源を適切に保全する体制を実験的に整備
- ・施策の実効性、現地適合性の検証

連携

資源保全手法検討調査 (新規)

- ・資源保全にかかる地域実態の分析
- ・適切な資源保全手法の検討
- ・有識者からなる検討委員会の指導助言

+

新たな農業生産環境施策 確立調査（新規）

- ・環境重視農業生産の効果検証手法の検討
- ・地域の環境影響程度指標の検討
- ・生産者、消費者、地域住民等の意向調査

食料の安定供給と多面的機能の発揮に不可欠な農地・農業用水等の資源を適切に保全管理するとともに、我が国農業全体を環境保全を重視したものに移行